

えほんのおへや通信



サンガこども園

2014年2月1日(土)発行 サンガこども園

今年のお正月はいかがでしたか? 年明けから雨がほとんど降らず、雪も降っていません。大人にとって雪はやっぱりですが、子どもには最高の遊びとなります。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」2月号の紹介。

こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き

「こぶたのおでかけ」

杉田 徹文・写真

子ぶたたちが小屋から外に出て、みんなでおでかけ。いいものあるかな…ふんふんふん。とことことこ……どこまでいくの?



こどものとも 年少版 2～4歳向き

「ポッサム おちた」

渡辺鉄太文 / 加藤チャコ絵

ある日、昼寝中に寝ぼけて木の上の家から落ちたポッサム。自分の家がわからず、迷子になってしまいました。家を探して森の仲間に聞いて回りますが、なかなかみつかりません……。



こどものとも 年中向き 4～5歳向き

「きょうのさんぽは そらあるき」

山田ゆみ子作

積もった雪がこちこちに凍ったある日、ゆうちゃんたちは、雪の上を歩いて散歩に出かけました。真っ白な雪の上は雲の上のよう。ゆうちゃんたちの空想はどんどん広がります。



こどものとも 5～6歳向き

「へろへろおじさん」

佐々木マキ 作

おじさんは友達に手紙を書きました。白い背広を着て、お気に入りの帽子をかぶり、さっそうと近所のポストに向かいます。しかし、なぜだか今日は運が悪い。ボールにつまずき、犬にひきずられ、ついには……。



ちいさなかがくのとも 3～4～5歳向き

「つばきレストラン」

おおたぐろまり作

つめたい風が吹くさむい冬に、つばきが元気に花を咲かせました。さあ、つばきレストランの開店です。メニューはたったひとつだけ。それは……。



他にこんな絵本も購入しました。

「歯がぬけた」

中川 ひろたか【作】 / 大島 妙子【絵】

4～5歳から



PHP研究所

ごはんをたべてたら、歯がぬけた。まえからぐらぐらしてたんだけど、ついにぬけた。この歯、どうしようかな。

※年齢は目安です。

【雑感】

日本人は昔から細やかな自然の移ろいにまなざしを向けてきました。旧暦では四季だけでなく、大寒、立春などの二十四節気があります。豆まきは節分といいますが、これは立春の前の日に季節の変わり目の邪気を追い払うために、古くから豆まきの行事が行われてきました。

尚、節分は大寒の最後の日にあたるため、寒さはピークになります。

